

ウェブコントロールパネル(高度な設定) DNSレコードの編集

web control panel



<もくじ>

(高度な設定) DNS レコードの編集	3
A 新しい DNS レコードを登録するには	4
B 登録済みの DNS レコードを編集するには	10
C 登録済みの DNS レコードを削除するには	15
サポートインフォメーション	18

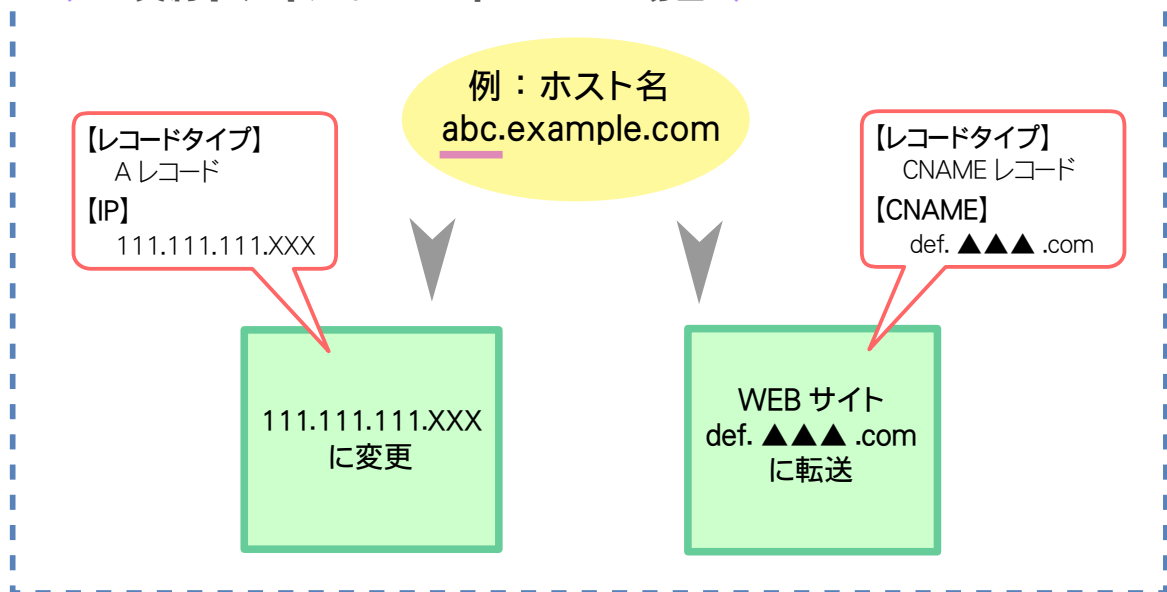
(高度な設定) DNS レコードの編集

ご契約ドメイン内で WEB サーバーやメールサーバーを運用する際にホスト名や IP アドレスなどの情報を DNS に指定することができます。

- 外部サーバで稼動しているグループウェアを、ご契約ドメインで使いたい時
 - 外部のブログサービスを、ご契約ドメイン名で使いたい時
- などにご利用ください。

この設定は高度な設定となります。

◆ ご契約ドメインが example.com の場合 ◆◆



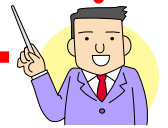
設定可能な DNS レコードは、下記のとおりとなります。

レコードタイプ	説明
A (Adress) レコード	ホスト名を IP アドレスに指定します。
CNAME レコード	正規ホスト名に対する別名を指定します。 別のサーバに転送する時などに利用します。
MX レコード	メールの配送先を指定します。
NS レコード	ネームサーバー名を指定します。

A 新しい DNS レコードを登録するには …… ?

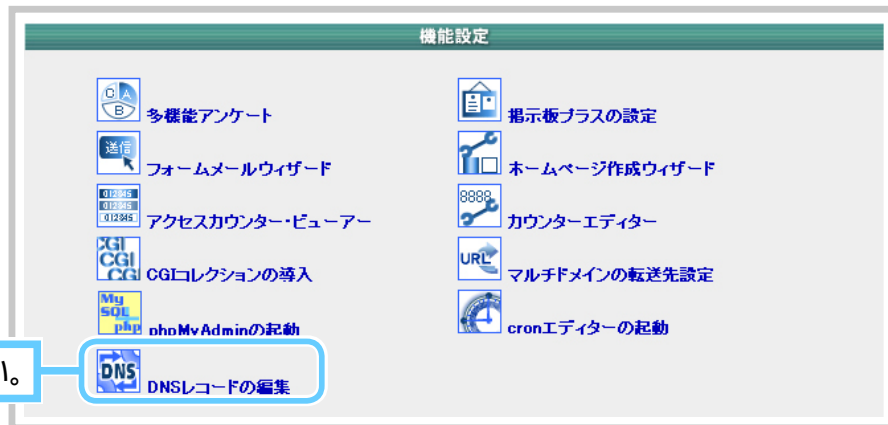
DNSレコードは最大 10 件まで登録可能です。

ご注意!



1. [機能設定] より、【DNSレコードの編集】 をクリックしてください。

クリックしてください。



2. 「DNSレコードの編集」が表示されます。



クリックしてください。

3. 「新規レコードの登録」が表示されます。

(1) ホスト名を指定してください。

▼弊社が定める予約ホスト名はご利用になれません。

(設定時にエラーが表示されます)

"mlgw"、"archive"、"www"、"ftp"、"mail"、"localhost"、"pop"、"imap"、"smtp"、
 "ns"、"ns2"、"wpad"、"autodiscover"、"www.ドメイン名"、
 アクセスしているWEBコントロールパネルのドメイン名、
 弊社にてご契約のサブドメイン名 など

▼使用できる文字列は、次のとおりです。

a-z、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ドット)

(2) レコードタイプを選択し、値を指定してください。

▼ A (Adress) レコード

ホスト名を IP アドレスに指定します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄に IP アドレスを入力してください。
- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されている IP アドレスは登録できません。
- ・ ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ CNAME レコード

正規ホスト名に対する別名を指定します。別のサーバに転送する時などに利用します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄には対象となるホスト名を指定してください。
IP アドレスは登録できません。
- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。
- ・ ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ MX レコード (優先度もあわせて設定)

メールの配送先と、優先度を指定します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄には対象となるホスト名を指定してください。
IP アドレスは登録できません。
- ・ 登録されている MX レコードと【同じホスト名・同じ優先度】のレコードは追加できません。どちらかが異なれば追加できます。

例：

【ホスト名「mm01」優先度「20」】が登録済の時、
 ホスト名「mm 01」優先度「30」→追加登録できます。

(MXレコードの続き)

- ・RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。
- ・優先度は「11」以上で設定してください。値が小さいほど優先順位が高くなります。
- ・ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ NSレコード

ネームサーバー名を指定します。

ひとつの委任されたドメインに複数のDNSを指定することができます。

- ・IP/CNAME/MX欄には対象となるホスト名を指定してください。
IPアドレスは登録できません。
- ・RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。

(3) 【内容確認】をクリックしてください。

4. 確認画面が表示されます。

下記のレコードの通りに追加しようとしています。
よろしければ下記「追加」をクリックして処理を実行してください。

ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX
abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp

追加 キャンセル

内容を確認し、追加する場合は
クリックしてください。

- クリックしてもこの時点ではサーバーに反映されません。
(設定値が一時的にフォームに登録されている状態です)
サーバーに反映させる場合には、必ず次の手順「5」以降の操作を行ってください。
画面を閉じたり、別のメニューに移動したりするとリセットされるので充分ご注意ください。
- お客様の設定したホスト名が、当ホスティングでのサービス拡張などに伴ない、事後に「予約ホスト名」となる場合があります。
この場合、当ホスティングサービスの予約が優先されるものとなり、お客様が設定したホスト名が無効になります。
あらかじめご了承ください。

ご注意!



5. サーバへの適用画面が表示されます。

(1) サーバへ適用する内容をご確認ください。

※ サーバへの適用は1日1回まで(24時間に1度のみ)です。
複数のDNSレコードをまとめて適用させたい場合は、【適用する】をクリックする前に登録作業を行う必要があります。
後の解説をご参照ください。

DNSレコードの編集

ドメイン名: example.com

現在の登録レコード数	1
登録可能レコード数	10

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

適用する

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	削除 編集

レコードの追加

(2) 内容をサーバーに反映させる場合はクリックしてください。

～ ワンポイント! アドバイズ ～

「まとめてサーバへ適用することができます」

【適用する】をクリックする前に、適用したい情報をフォームに登録おくことにより、まとめて適用することができます。

【レコードの追加】、【編集】、【削除】をクリックし、適用したい情報を登録しておきます。

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

適用する

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	削除 編集
2	ghi	MXレコード	20	jk.example.jp	削除 編集
3	mno	Aレコード	-	111.111.111.111	削除 編集

レコードの追加

6. 設定更新の画面が表示されます。

これより、実際にDNSにレコード設定更新を行います。

設定が正しいことを確認してください。DNSの設定を変更することができるのは24時間1回までとなります。設定を変更すると以後24時間、このコントロールパネルでの設定変更が出来なくなりますので、十分ご注意ください。設定を行ってください。設定の失敗などによるこの期間の変動依頼やリセットなどはお受け致しておりません。あらかじめご了承ください。複数数の追加・変更の場合、実際の設定更新の前に、全ての追加、変更が行なわれているか確認してください。

現在お客様が設定しようとしている設定が適切であるかを確認し、また、上記および以下の確認項目をご確認の上、条件をご確認ください。

- この機能は上級者向け機能です。この機能を利用するためにはDNSに関する十分な知識が必要となります。
- TTLは全てのレコードで86400秒(24時間)固定となります。TTLを変更することは出来ません。このため、DDNSサービスとしてのご利用には適しません。
- インターネットの名前解決にはキャッシュ期間があります。そのため、新規設定、変更設定ともに変更しても、即座に情報がインターネット上に反映されない場合があります。このキャッシュ期間は通常上記TTLの設定により決定しているものとなるため、最長で24時間となりますが、ご利用の環境などによりさらに時間が掛かる場合があります。設定を変更しても、長い期間、情報が更新されない場合、個々の接続環境の問題の可能性がございますため、接続環境のサポート窓口にお問い合わせいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバに関する問題や事象については弊社サポート外のものとなり、お客様の管理範囲のものとなります。問題や事象については弊社にお問い合わせいただいても対応は出来かねますため、該当のサーバの管理者もしくはサポート窓口にお問い合わせいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバで運用するコンテンツが、法的に反していないこと、公序良俗およびインターネットネットワークに反していないことが設定の前提条件となります。また、設定先のサーバがセキュリティ的な保守などが事象について適切に処置を施せるよう心掛けてください。もしも運用が行なわれている、もしくは発生している場合、必要と認められた場合、このサービスの提供を停止させていただきます場合がございます。

ホスティングでのサービス拡張などに伴ない、事後にこの場合、当ホスティングサービスの予約が優先させるものとなり、お客様が設定したホスト名が無効となります。

上記の全ての文書を確認および了承しました。設定変更を行うことに承諾します。

設定更新 キャンセル

(1) 文章をよく読み、承諾する場合はチェックしてください。

(2) クリックしてください。

7. DNSレコードが登録されました。

DNSレコードの編集

ドメイン名: example.com

現在の登録レコード数	1
登録可能レコード数	10

レコードの更新が完了しました。
現在のレコード設定は下記のようになっています。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	削除 編集

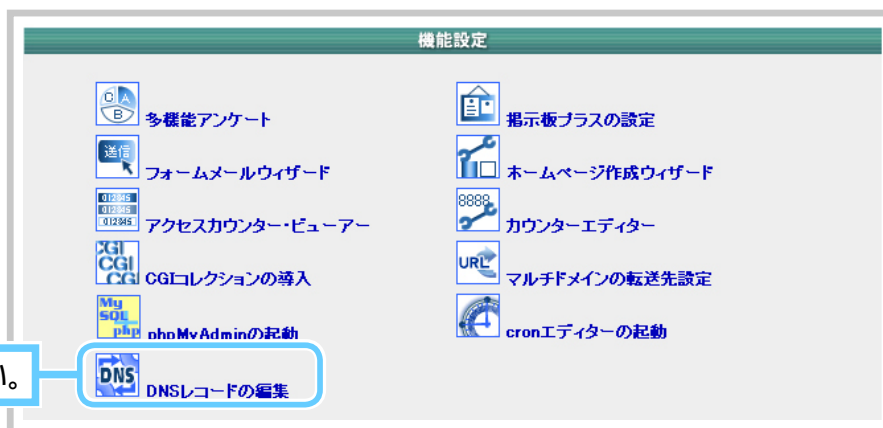
レコードの追加

- DNSレコードをサーバに適用できるのは1日1回まで（24 時間に 1 度）です。
さらに追加する場合は、前回の登録後 24 時間経ってから登録設定を行ってください。
- 登録した DNSレコードの設定内容を編集する場合は、
「B 登録済みの DNSレコードを編集するには」（10 ページ）をご参照ください。
- 登録した DNSレコード削除する場合は、
「C 登録済みの DNSレコードを削除するには」（15 ページ）をご参照ください

B 登録済みの DNS レコードを編集するには …… ?

1. [機能設定] より、【DNSレコードの編集】 をクリックしてください。

クリックしてください。



2. 「DNSレコードの編集」が表示されます。



編集したいホストの【編集】をクリックしてください。

3. 「レコードの編集」が表示されます。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	削除 編集

レコードの追加

レコードの編集

ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX
abc	CNAMEレコード		def.example.co.jp

内容確認 リセット

(1) ホスト名を指定してください。

▼弊社が定める予約ホスト名はご利用になれません。

(設定時にエラーが表示されます)

"mlgw"、"archive"、"www"、"ftp"、"mail"、"localhost"、"pop"、"imap"、"smtp"、
 "ns"、"ns2"、"wpad"、"autodiscover"、"www.ドメイン名"、
 アクセスしている WEB コントロールパネルのドメイン名、
 弊社にてご契約のサブドメイン名 など

▼使用できる文字列は、次のとおりです。

a-z、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ドット)

(2) レコードタイプを選択し、値を指定してください。

▼ A (Adress) レコード

ホスト名を IP アドレスに指定します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄に IP アドレスを入力してください。
- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されている IP アドレスは登録できません。
- ・ ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ CNAME レコード

正規ホスト名に対する別名を指定します。別のサーバに転送する時などに利用します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄には対象となるホスト名を指定してください。
IP アドレスは登録できません。
- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。
- ・ ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ MX レコード (優先度もあわせて設定)

メールの配送先と、優先度を指定します。

- ・ IP/CNAME/MX 欄には対象となるホスト名を指定してください。
IP アドレスは登録できません。
- ・ 登録されている MX レコードと【同じホスト名・同じ優先度】のレコードは追加できません。どちらかが異なれば追加できます。

(MX レコードの続き)

例：

【ホスト名「mm01」 優先度「20」】が登録済の時、
ホスト名「mm 01」 優先度「30」 →追加登録できます。

- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。
- ・ 優先度は「11」以上で設定してください。値が小さいほど優先順位が高くなります。
- ・ ラウンドロビン利用には対応できません。

▼ NS レコード

ネームサーバー名を指定します。

ひとつの委任されたドメインに複数の DNS を指定することができます。

- ・ IP/CNAME/MX 欄には対象となるホスト名を指定してください。
IP アドレスは登録できません。
- ・ RBL(世界的に利用されているブラックリストサーバ)に登録されているホスト名は登録できません。

(3) 【内容確認】をクリックしてください。

4. 確認画面が表示されます。

下記のレコードの通りに編集しようとしています。
よろしければ下記「確定」をクリックして処理を実行してください。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.co.jp

確定 キャンセル

内容を確認し、確定する場合はクリックしてください。

- クリックしてもこの時点ではサーバーに反映されません。
(設定値が一時的にフォームに登録されている状態です)
サーバーに反映させる場合には、必ず次の手順「5」以降の操作を行ってください。
画面を閉じたり、別のメニューに移動したりするとリセットされるので充分ご注意ください。
- お客様の設定したホスト名が、当ホスティングでのサービス拡張などに伴ない、事後に「予約ホスト名」となる場合があります。
この場合、当ホスティングサービスの予約が優先されるものとなり、お客様が設定したホスト名が無効になります。
あらかじめご了承ください。

ご注意!



5. サーバへの適用画面が表示されます。

(1) サーバへ適用する内容をご確認ください。

※ サーバへの適用は1日1回まで(24 時間に1度のみ)です。
 複数の DNS レコードをまとめて適用させたい場合は、【適用する】
 をクリックする前に登録作業を行う必要があります。
 後の解説をご参照ください。

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
 適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

適用する

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.co.jp	削除 編集

レコードの追加

(2) 内容をサーバーに反映させる場合はクリックしてください。

～ ワンポイント! アドバイズ ～

「まとめてサーバへ適用することができます」

【適用する】をクリックする前に、適用したい情報をフォームに登録おくことにより、まとめて適用することができます。

【レコードの追加】、【編集】、
 【削除】をクリックし、適用し
 たい情報を登録しておきます。

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
 適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

適用する

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	削除 編集
2	ghi	MXレコード	20	jk.example.jp	削除 編集
3	mno	Aレコード	-	111.111.111.111	削除 編集

レコードの追加

6. 設定更新の画面が表示されます。

これより、実際にDNSにレコード設定更新を行います。

設定が正しいことを確認してください。DNSの設定を変更することができるのは24時間に1回までとなります。設定を変更すると以後24時間、このコントロールパネルでの設定変更が出来なくなりますので、十分ご注意の上設定を行ってください。設定の失敗などによるこの期間の変動依頼やリセットなどはお受け致していません。あらかじめご了承ください。複数の追加・変更の場合、実際の設定更新の前に、全ての追加、変更が行なわれているか確認してください。

現在お客様が設定しようとしている設定が適切であるかを確認し、また、上記および以下の確認項目をご確認の上、条件をご確認ください。

- この機能は上級者向け機能です。この機能を利用するためには DNSに関する十分な知識が必要となります。
- TTL は全てのレコードで 86400秒(24時間)固定となります。TTLを変更することは出来ません。このため、DDNSサービスとしてのご利用には適しません。
- インターネットの名前解決にはキャッシュ期間があります。そのため、新規設定、変更設定ともに変更しても、即座に情報がインターネット上に反映されない場合があります。このキャッシュ期間も通常上記TTLの設定により決定しているものとなるため、最長で24時間となりますが、ご利用の環境などによりさらに時間が掛かる場合があります。設定を変更しても、長い期間、情報が更新されない場合、個々の接続環境の問題の可能性がございますため、接続環境のサポート窓口にお問い合わせいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバに関する問題や事象については弊社サポート外のものとなり、お客様の管理範囲のものとなります。問題や事象については弊社にお問い合わせいただいても対応は出来かねますため、該当のサーバの管理者もしくはサポート窓口にお問い合わせいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバで運用するコンテンツが、法的に反していないこと、公序良俗およびインターネットネットワークに反していないことが設定の前提条件となります。また、設定先のサーバがセキュリティ的な保守などがの事象について適切に処置を施せるよう心掛けてください。し、い運用が行なわれている、もしくは発生している場合、必要と認めた場合、このサービスの提供を停止させていただく場合がございます。

インフラでのサービス拡張などに伴ない、事後にこの場合、当ホスティングサービスの予約が優先させるものとなり、お客様が設定したホスト名が無効になります。

上記の全ての文書を確認および了承しました。設定変更を行うことに承諾します。

設定更新 キャンセル

(1) 文章をよく読み、承諾する場合はチェックしてください。

(2) クリックしてください。

7. DNS レコードの編集が完了しました。

レコードの更新が完了しました。
現在のレコード設定は下記のようになっています。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX	
1	abc	CNAMEレコード	-	edf.example.co.jp	削除 編集

レコードの追加

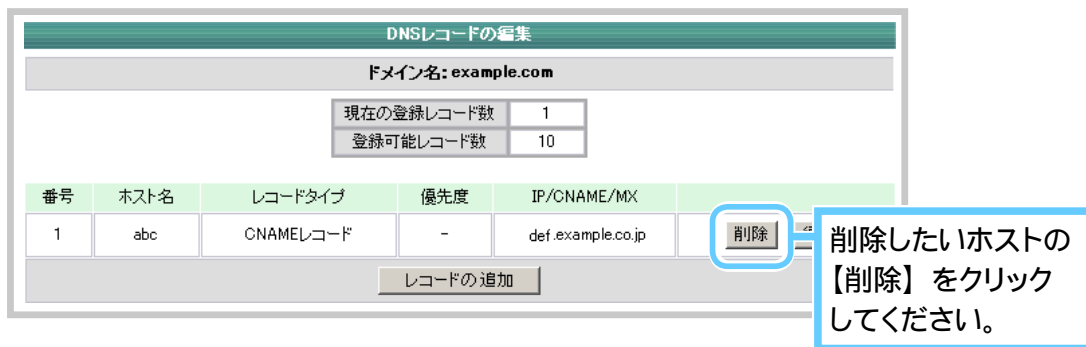
- DNS レコードを新たに追加する場合は、「A 新しい DNS レコードを追加するには」(4 ページ) をご参照ください。
- 登録した DNS レコード削除する場合は、「C 登録済みの DNS レコードを削除するには」(15 ページ) をご参照ください。

C 登録済みの DNS レコードを削除するには …… ?

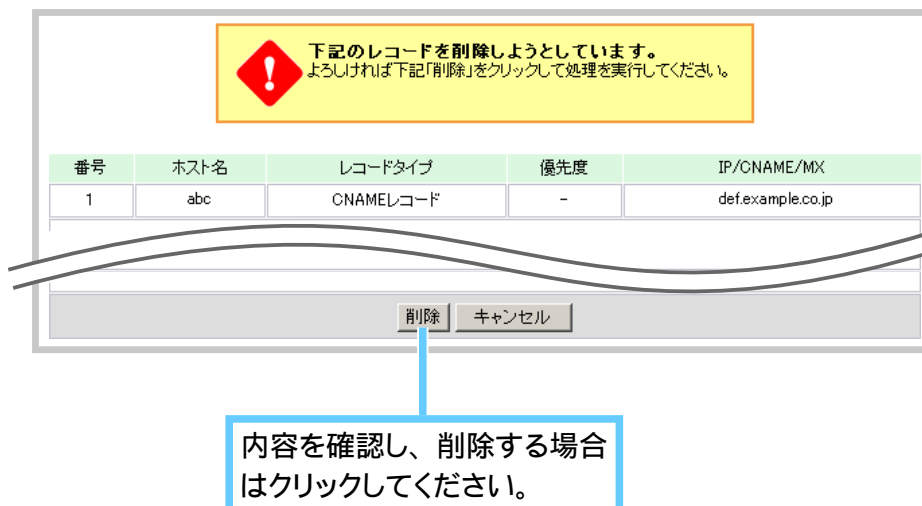
1. [機能設定] より、【DNSレコードの編集】 をクリックしてください。



2. 「DNSレコードの編集」が表示されます。



3. 削除確認画面が表示されます。



4. サーバへの適用画面が表示されます。

(1) サーバへ適用する内容をご確認ください。

※ サーバへの適用は1日1回まで (24 時間に1度のみ) です。
 複数の DNS レコードをまとめて適用させたい場合は、【適用する】をクリックする前に登録作業を行う必要があります。
 後の解説をご参照ください。

DNSレコードの編集

ドメイン名: example.com

現在の登録レコード数	0
登録可能レコード数	10

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX
コントロールパネルから登録されたレコードはありません				

(2) 内容をサーバーに反映させる場合はクリックしてください。

～ ワンポイント! アドバイズ ～

「まとめてサーバへ適用することができます」

【適用する】をクリックする前に、適用したい情報をフォームに登録おくことにより、まとめて適用することができます。

【レコードの追加】、【編集】、【削除】をクリックし、適用したい情報を登録しておきます。

変更した情報を適用することで、以下の内容をサーバーに反映できます。
適用せずに、続けてレコードを追加・編集・削除することもできます。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX		
1	abc	CNAMEレコード	-	def.example.jp	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="編集"/>
2	ghi	MXレコード	20	jk.example.jp	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="編集"/>
3	mno	Aレコード	-	111.111.111.111	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="編集"/>

5. サーバへの適用確認の画面が表示されます。

これより、実際にDNSにレコード設定更新を行います。

設定が正しいことを確認してください。DNSの設定を変更することができるのは24時間に1回までとなります。設定を変更すると以後24時間、このコントロールパネルでの設定変更が出来なくなりますので、十分ご注意の上設定を行ってください。設定の失敗などによるこの期間の変動依頼やリセットなどはお受け致しておりません。あらかじめご了承ください。複数の追加・変更の場合、実際の設定更新の前に、全ての追加、変更が行なわれているか確認してください。

現在お客様が設定しようとしている設定が適切であるかを確認し、また、上記および以下の確認項目をご確認の上、条件をご確認ください。

- この機能は上級者向け機能です。この機能を利用するためには DNSに関する十分な知識が必要となります。
- TTL は全てのレコードで 86400秒(24時間)固定となります。TTLを変更することは出来ません。このため、DDNSサービスとしてのご利用は適しません。
- インターネットの名前解決にはキャッシュ期間があります。そのため、新規設定、変更設定ともに変更しても、即座に情報がインターネット上に反映されない場合があります。このキャッシュ期間は通常上記TTLの設定により決定しているものとなるため、最長で24時間となりますが、ご利用の環境などによりさらに時間が掛かる場合があります。設定を変更しても、長い期間、情報が更新されない場合、個々の接続環境の問題の可能性がございますため、接続環境のサポート窓口にお問い合わせをいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバに関する問題や事象については弊社サポート外のものとなり、お客様の管理範囲のものとなります。問題や事象については弊社にお問い合わせいただいても対応は出来かねますため、該当のサーバの管理者もしくはサポート窓口にお問い合わせいただけますようお願い致します。
- 設定先のサーバで運用するコンテンツが、法的に反していないこと、公序良俗およびインターネットネットワークに反していないことが設定の前提条件となります。また、設定先のサーバがセキュリティ的な保守などの事象について適切に処置を施せるよう心掛けてください。しない運用が行なわれている、もしくは発生している場合、必要と認められた場合、このサービスの提供を停止させていただく場合がございます。

この場合、当ホスティングサービスの予約が優先させるものとなり、お客様が設定したホスト名が無効になります。

上記の全ての文書を確認および了承しました。設定変更を行うことに承諾します。

設定更新 キャンセル

(1) 文章をよく読み、承諾する場合はチェックしてください。

(2) クリックしてください。

6. DNS レコードの削除が完了しました。

DNSレコードの編集

ドメイン名: example.com

現在の登録レコード数	0
登録可能レコード数	10

レコードの更新が完了しました。
現在のレコード設定は下記のようになっています。

番号	ホスト名	レコードタイプ	優先度	IP/CNAME/MX
コントロールパネルから登録されたレコードはありません				

レコードの追加

サポートインフォメーション

電話・FAX・フォームメールでのお問い合わせ

サポート専用電話

048-240-2222（土日祝日を除く月～金曜日 午前 9:00～午後6:00）

事前に以下の内容をご確認の上お電話いただければ、より迅速に問題を解決することができます。

- ドメイン名（アルファベットで）
- 接続しているプロバイダ名
- 接続しているパソコン名（メーカーおよび型番）
- OSとバージョン情報
- ブラウザ名とバージョン情報
- エラーメッセージなど具体的な現象

サポート専用FAX

048-240-1700

※弊社サポートページより専用のファックスフォームをご利用ください。

フォームメールによるお問い合わせ

弊社サポートページにて随時受付しております。

規定の受付フォーマットに必要事項を入力していただきます。
ご入力が終わりましたら、最後に「送信」ボタンを押してください。

- お問い合わせは、一回のご送信につき一件でお願いいたします。
- ご入力の際は「半角カタカナ」をご使用にならないようにお願いいたします。

ご注意！



回答期限

1～3営業日で回答いたします。
ただし、お問い合わせの内容によってはそれ以上の日数をいただく場合もございます。
あらかじめご了承ください。

本サポートはお問い合わせ状況に応じて、事前連絡の上一時中断する場合があります。
あらかじめご了承ください。



株式会社 ASJ

〒 332-0017 埼玉県川口市栄町 3-2-16

<http://www.asj.ad.jp/>

本マニュアルは改良のため予告無しに内容を変更する場合があります。記載内容は2009年1月現在のものです。
